

言語聴覚士の臨床実習施設について

1) 養成校に近接した附属実習施設であって、複数の症例が経験できる施設はどれほどあるのか。

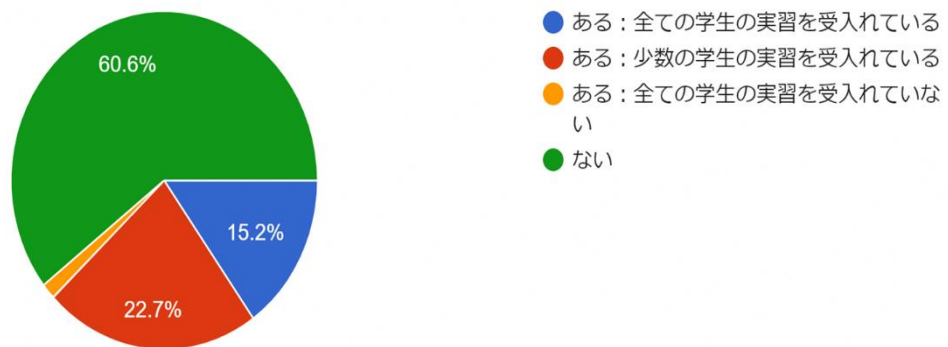
日本言語聴覚士協会養成教育部が実施、2021年2月9日～2月28日に実施した全国言語聴覚士養成校へのアンケート「言語聴覚士臨床実習教育に関する実態調査」の結果から回答します。

回収方法は Google フォームで、回収率は 80.4% (66 課程) でした。

質問 2-3 養成校に臨床実習が可能な附属施設がありますか？

(3) 養成校に臨床実習が可能な附属施設がありますか

66 件の回答



実習可能な附属施設がある養成校は 39.4%で、そのうちの 15.2%がすべての学生を受け入れている。また、22.7%が少数の学生を受け入れ可能な養成校である。

なお、今回のアンケートでは、実習施設でどのような症例を経験させているかは調査していないので、不明である。必要であれば、上記の実習を受け入れている 37.9%の養成校へのアンケートを検討しなければならない。

2) そもそも臨床実習施設とする病院又は診療所において、現在、複数の症例が経験できない施設があるのか。

現状は複数の症例を経験する形で行われている。

また、リハビリテーション教育評価機構の調査でも臨床実習体制を確認している。

以上